



池島魂



教育目標 「愛顔でより良い未来に向かって努力する子供の育成」 文責：校長

池島小中学校の教育方針について

池島小中学校では、日本国憲法・教育基本法及び教育関係法規を基盤とし、長崎県・長崎市の教育方針並びに努力目標と人間尊重の精神に則って、責任を持って自分で判断・行動する「責任感」、他者と協働しながら課題を解決するための「コミュニケーション力」、そして将来をより良く生きていくための「自立心」を持つ子供の育成を目指した創造力と活力に満ちた教育活動を展開していきます。

子供たちは、友や教師・地域の大人など多くの人と出会い、そこから得た学びを通して、自らの夢や目指す目標を確かなものにしていきます。

本校教職員は、子供の憧れ（身近なロールモデル）の対象となるべくその使命感に徹し、絶えず研修に励み、深い教育愛と指導力を身につけ、子供の活動を支えるために主体的に行動し、協力し合って本校教育の充実・発展に努めていきます。

校訓、教育目標などは下のとおりです。保護者の皆様、地域の皆様、ご支援ご協力お願いいたします

校訓 「明るく・元気に・のびのびと」
教育目標 「愛顔」で、より良い未来に向かって努力する子供の育成



目指す教職員像

- 子供のために力を注ぐ教職員（情熱）
- 専門職として力を発揮する教職員（使命感）
- 学校経営への参画意識をもった教職員（主体性）

目指す子供像

- 自分で考えて行動し、学びいっぱい（知）
- コミュニケーションを通して、やさしい（徳）
- 何事にもチャレンジし、元気いっぱい（体）

目指す学校像

- 子供が楽しみを持って、行きたいと思う学校
- 教職員が協力し合い、やりがいを持つ学校
- 保護者・地域と協力し合い、信頼される学校



努力目標

愛顔（えがお）「周りの人たちをまきこみ幸せにする笑顔や行い」

「最善⇒改善」の連鎖・連携・連動で「自己改革」を進める

「まずやってみよう。そして続けよう。不可能を可能にしよう。」

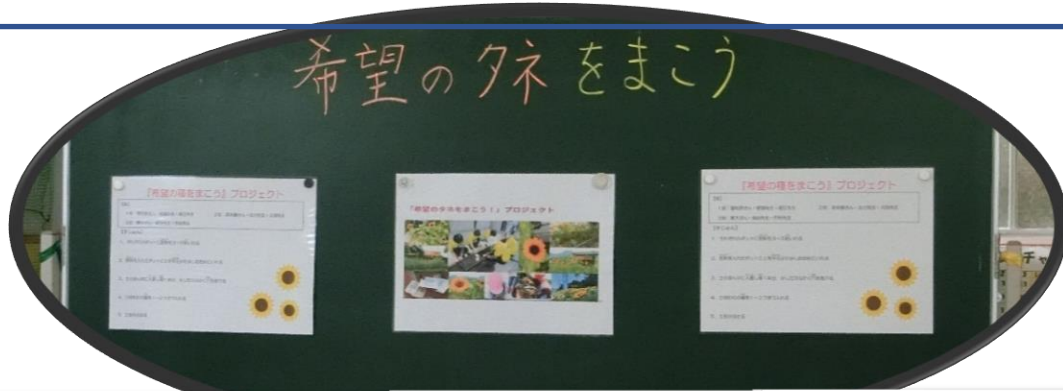
- (1) 責任を持って自分で判断し、行動するための「責任感」を育成する。
- (2) 他者と協働しながら課題を解決するための「コミュニケーション力」を高める。
- (3) 将来をより良く生きていくための「自立心」を育成する。

☆今週(4/17~21)の池島小中学校☆



4/18(火) 5校時 全校道徳「スーパーの店先で」

教頭先生が道徳の授業をしてくださいました。「困った人がいたら、どう行動すべきなのか!?!」・・・、思いやりの発表ができました! 実際の行動が大切です!



4/18(火) 6校時 総合的な学習の時間「希望のタネをまこう」

5校時の道徳の授業と連動して、希望のタネ(ひまわり)をまきました。太陽にむかって伸びて咲くひまわりが私たちや池島のみなさんの希望となるように、しっかりお世話をしていきます!



4/19(水) 朝の活動の時間

「食物アレルギーについて」

4月の食育の日、絵本やパワーポイントで、食物アレルギーについてわかりやすく説明がありました。人それぞれに特性があり、アレルギーもその一つだということがわかりました。そのことをふまえながら、どんな状況でも愛顔の言葉かけや行動がとれるようにしたいですね!

